

ハンドボール

No.27

Japan
Handball
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 成年男子

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合
番号 **B-ケ**

年月日 2023 年 10 月 9 日 (月)
大会名 特別国民体育大会 悠ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

公式記録用紙

A <input checked="" type="checkbox"/> 埼玉県										B 鹿児島県									
鹿児島県 霧島市					霧島市					会場 霧島市溝辺体育館					国体 準々決勝				
前半		A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m70-コラット	A	B				
		9	13		34	35		4	4					2	3				
7m得点/総数		A 6/11		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 4/5		7m得点/総数							
				1	2 後	3				1	2 後	3							
				2949	1844					2911	2349	2944							

No.	埼玉県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	鹿児島県	G	W	2'	2'	D	DR
1	高光 凌							1	丸岡 史弥						
2	藤田 響	3						2	外種子田 涙汰	4					
3	安平 拓馬	5						3	早川 哲司	13					
4	平子 健人	1						4	大當 拓巳	2					
5	時村 浩幹	2						5	今井 昭仁						
6	川島 悠太郎	6						6	岡元 竜生	2		1			
7	狩野 優太	2						7	米満 旭	8		1			
8	山崎 佑真	9						8	藤田 聖史			1			
9	森 淳							9	大田 凱士	1					
10	香川 壮次郎	1						10	外種子田 涙汰	1					
11	安倍 竜之介	5		1				11	坂元 孝一	4					
12	高橋 海							12	福満 幸誠						
監督A	岩永 生							監督A	小牟禮 竜太						
役員B	馬場 佑貴							役員B	入船 友紀						
役員C	染谷 雄輝							役員C	山中 隆史						
役員D	村田 博明							役員D	榎屋 晃成						

A	岩永 生	チーム役員A署名	小牟禮 竜太	B
特記事項				

レフェリー	内藤 雄貴	倉藤 博之	内藤 雄貴	倉藤 博之
TD	川越 克紀	倉吉 将史	川越 克紀	倉吉 将史
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No.29

《資料4 戦評用紙》

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月9日(月)	試合番号	B-ケ	回戦	準々決勝
種別	成年男子	会場	霧島市 溝辺 体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
埼玉県			鹿児島県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
34	9	前半	13	35	
	19	後半	15		
	2	第1延長前半	2		
	2	第1延長後半	2		
		第2延長前半			
		第2延長後半			
	2	7mTC	3		

戦評	
<p>王者埼玉県に地元鹿児島県が挑む準々決勝は、埼玉県⑩安倍の鮮やかなディスタンスシュートで幕を開けるが鹿児島県も即座に③早川がやり返す。序盤、退場者が出てペースが掴めない埼玉県に対し、①坂元の速攻、⑩外種子田のスクイブレイなどで流れを引き寄せた鹿児島県は21分までに11対6とリードする。</p> <p>追いつきたい埼玉県だが、高さのある鹿児島県のディフェンスや⑫GK福満のパナルティセーブ、①丸岡のセービングに阻まれ、なかなか点差を縮めることができずに13対9鹿児島県のリードで前半を折り返す。</p> <p>後半立ち上がり、鹿児島県は②外種子田のスクイブレイ、⑥PV岡元、⑦米満のサイドシュートで得点を重ね、埼玉県も⑩安倍、③安平のディスタンスで反撃し、一進一退の攻防となる。</p> <p>埼玉県は固いディフェンスから⑦狩野の速攻や⑧山崎のサイドシュートなどで攻め立てるが、鹿児島県も③早川のディスタンスシュート、⑦米満のカットインでリードを保ち、23分30秒、25対23で鹿児島県リードの緊迫した状況が続く。</p> <p>負けられない埼玉県は②藤田のリードから③安平の連続カットインでついに27対26と逆転する。</p> <p>大声援に押された鹿児島県は、ラスト1分⑩坂元のディスタンスで同点、埼玉県もラスト30秒再度③安平のカットインで再逆転する。しかし、鹿児島県は③早川のディスタンスで同点とし、埼玉県もラスト6秒のタイムアウトで最後の攻撃を仕掛けるがシュート直前でタイムアップとなり、延長戦に突入する。</p> <p>延長戦も前半互いに譲らず同点のままラスト2分⑦米満のディスタンスで鹿児島県がリードするが、埼玉県も⑧山崎のサイドシュートで取り返し32対32同点で7mTCとなる。</p> <p>最後は、地元の大歓声に包まれた鹿児島県①GK丸岡が2本のパナルティローをセーブし、鹿児島県が大金星を挙げた。</p>	
記載者氏名	伊原慎太郎
送信日時	10月9日(月) 13:40